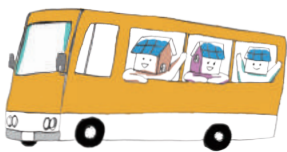


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGsいしかわ・
かなざわダイアローグイベント



市民 発電所

Bus Tour
to the Citizen-initiated
Power Stations

見学 バス ツアー

9/23

日曜日

8:30-17:00

主催 NPO市民環境プロジェクト、
合同会社金沢市民発電所
共催 国連大学サステイナビリティ高等
研究所いしかわ・かなざわ
オペレーティング・ユニット
後援 ぼかぼか御経塚の湯

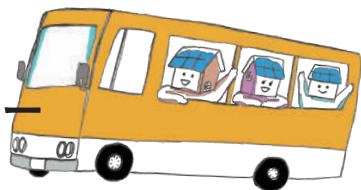
〈見学場所〉

- ・市民風力発電所「のとりん」
- ・市民太陽光発電所
「かほく市民発電所」
- ・公衆浴場施設
『ぼかぼか御経塚の湯』
- ・総持寺祖院



地域に密着して、環境にやさしい社会の実現をめざして活動している合同会社金沢市民発電所とその母体であるNPO法人市民環境プロジェクトが運営に携わる市民発電所と木質バイオマスを活用した温浴施設を見学しながら、これまでの再生可能エネルギーへの取り組みを紹介するとともに市民の力で、再エネを普及させることができる事例を見て頂きます。

市民発電所 見学バスツアー



日 時	平成30年9月23日(日) 8時30分~17時
集 合	金沢駅金沢港口(西口)団体バス乗降場 8時20分までにお集まり願います。
定 員	25名
対 象	中学生以上で、自然エネルギーに関心のある方
費 用	2,000円(ご昼食代と資料代の実費として)
締 切	定員になり 次第締切らせて頂きます。
申込先	下記までメールまたは電話にてお申込みください。 合同会社金沢市民発電所 メール:kcps@kanazawa-cps.com 電話 :076-208-3120

〈見学場所〉

1)市民風力発電所「のとりん」

(輪島市門前町:発電容量1,980kW)

約1000所帯分の電力を生み出している北陸初の市民風車。高さ約70mを間近で見るととても迫力があります。



2)市民太陽光発電所「かほく市民発電所」

(かほく市中沼:発電容量70kW)

かほく市特産品による現物配当も可能にして、食の地産地消を推進しています。また、災害時には地域の方へ電力供給を可能にして災害支援を行う地域連携協定を結んでいます。



3)公衆浴場施設『ぼかぼか御経塚の湯』

(野々市市御経塚:ボイラー発熱容量:450kW)

「ぼかぼか御経塚の湯」では、金沢市内の荒廃竹林の竹を活用してお湯の供給を行っています。この竹チップによる熱供給事業は、金沢市民発電所が企画して、金沢森林組合や金沢市、地域の団体等と共同で行っている実証モデル実験です。



4)総持寺祖院(輪島市門前町)

曹洞宗総大本山総持寺祖院で昼食(精進料理)を頂いたあと、院内を見学します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



この活動は、国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットが地域のパートナーとすすめる「SDGsいしかわ・かなざわダイアログ」の一環で開催しています。

SDGs(持続可能な開発目標)とは

2015年9月、国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球の誰一人として取り残さないことを誓い、発展途上国のみならず、先進国自身の普遍的な取組を推進しています。